

# 令和7年度 西区地域包括ケア推進会議

日時：令和8年2月18日（水）13：30～15：00

場所：西区役所別館1階 講堂

## 次 第

### 1 開 会

### 2 議 題

- (1) 西区の地域包括ケア10年の取組み ……1
- (2) 西区における地域包括ケアの取組み
  - ①事業報告等 ……2～8
  - ②地域ケア会議開催状況等 ……9～12

### 3 意見交換 ……13

### 4 閉 会

#### <参考資料>

【参考資料1】高齢者の概況等

【参考資料2】校区別社会資源等一覧

【参考資料3】見守りポイントシート(令和7年度改訂版)

【参考資料4】西区版 エンディングノート(令和7年度改訂版)

福岡市西区地域包括ケア推進会議設置要綱

西区地域包括ケア推進会議委員名簿(令和6年8月1日～令和9年7月31日)

氏名	所属等
※五十川 裕記	西区保健福祉センター 所長
井上 孝	福岡県社会福祉士会
植田 幸二	西区自治協議会会長会
木下 大輔	福岡市薬剤師会 西支部
木村 史郎	福岡市西区医師会
清成 厚美	西区民生委員児童委員協議会
古賀 興三	西区老人クラブ連合会
柴戸 純子	西区衛生連合会
角 博美	西区校区社協会会長会
立野 栄子	認知症の人と家族の会
立石 悦子	福岡市老人福祉施設協議会
田中 慎一	西区歯科医師会
西川 創二郎	西警察署 生活安全課長
久恒 衛	西消防署 署長
松澤 麻美子	福岡県弁護士会
※山崎 睦美	福岡県看護協会 5地区支部
山本 信太郎	福岡市保健所
横坂 武志	西区公民館館長会

※令和7年度変更

(五十音順、敬称略)

## (1) 西区 地域包括ケア10年の取組み

<b>保健・介護予防</b> 	<b>医療・介護</b> 	<b>見守り・生活支援</b> 
<p>〈目指す姿〉</p> <p>◆市民が積極的に健康づくり・介護予防に取り組んでいる。</p>	<p>〈目指す姿〉</p> <p>◆高齢者が在宅に必要な医療・介護サービスを受けられる、切れ目のない仕組みができてきている。</p> <p>◆認知症高齢者や単身高齢者が安心して在宅生活を継続できる。</p> <p>◆医療ニーズが高い人でも在宅で生活できることを区民が理解している。</p>	<p>〈目指す姿〉</p> <p>◆高齢者が孤立せず、地域と関わりを持ちながら生活している。</p> <p>◆高齢者が必要に応じて、生活支援サービスを受けられる。</p>
<p>〈主な取り組み〉</p> <p>実施主体：地域・社協・区</p>	<p>〈主な取り組み〉</p> <p>実施主体：医療介護関係団体・地域・区</p>	<p>〈主な取り組み〉</p> <p>実施主体：地域・社協・事業所等 多様な主体・区</p>
<p>●健康づくり・介護予防の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フレイル予防教室</li> <li>・生き生き講座</li> <li>・生活習慣病予防教室</li> <li>・ロコモ予防サロン</li> <li>・ICTを活用した健康づくりや介護予防</li> </ul> <p>●自主的な介護予防の場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よかトレ実践ステーションの創出支援</li> </ul> <p>●健康なまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校区の健康なまちづくり懇談会での意見交換</li> </ul>	<p>●区民及び専門職の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療や ACP(アドバンス・ケア・プランニング)に関する市民啓発講演会</li> <li>・多職種連携研修会</li> <li>・地域ケア会議</li> </ul> <p>●医療・介護関係者の連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携研修会</li> <li>・医療・介護のネットワーク会議</li> <li>・同一職種同士の連絡会</li> </ul> <p>●認知症の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座</li> <li>・ユマニチュード講座</li> <li>・見守りポイントの普及啓発</li> </ul>	<p>●多様な主体による生活支援の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域団体や事業所等による支え合いの支援活動（生活支援ボランティアグループ・買物支援）の創出・運営支援</li> </ul> <p>●見守り・支えあいの仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいサロン・ふれあいネットワーク・地域カフェの支援</li> <li>・事業所ネットワーク支援</li> <li>・超高齢化を支えるサミット開催</li> <li>・校区福祉のまちづくりプランの作成支援</li> <li>・認知症声かけ訓練</li> </ul>
<p>〈横断的な取組み〉 ●元気なうちからの意思表示・意思決定の啓発 ●複合課題への対応</p>		
<p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防の意識の普及</li> <li>・地域主体の介護予防活動の定着</li> </ul> <p>◇よかトレ実践ステーション (2017年)25⇒(2025年)127</p> <p>◇ロコモ予防サロン (2015年)5⇒(2025年)15</p>	<p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・介護連携体制の充実</li> <li>・多職種連携による支援の質の向上</li> <li>・ACPの理解と実践の浸透</li> <li>・認知症の理解促進</li> </ul> <p>◇西区認知症サポーター数 (2015年)4,620人 ⇒(2025年)18,075人</p>	<p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な主体による生活支援の広がり</li> <li>・地域における見守り体制の構築</li> </ul> <p>◇生活支援ボランティアグループ (2015年)3⇒(2025年)8</p> <p>◇地域カフェ (2015年)7⇒(2025年)25</p>

## (2) 西区における地域包括ケアの取組み

### ① 事業報告等

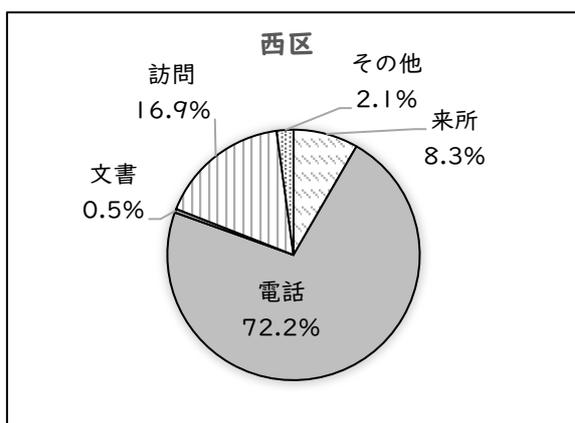
#### ◆ 高齢者の相談状況等

<相談件数>

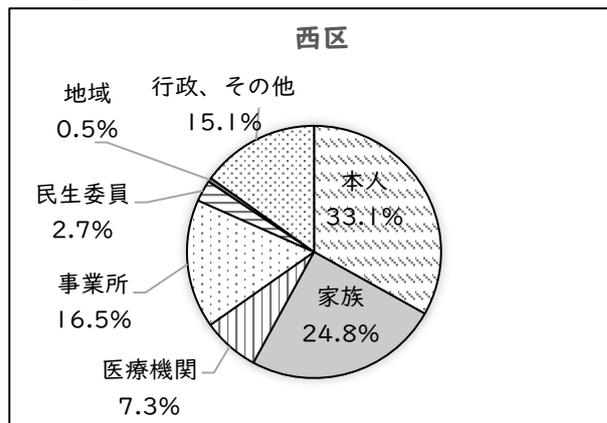
(単位：件)

	令和5年度		令和6年度		令和7年度 (4月～11月)	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
西区	4,544	30,310	4,580	29,667	3,421	20,560
福岡市	30,500	213,584	30,889	225,420	23,068	153,093

[図1] 令和7年度 相談方法の内訳



[図2] 令和7年度 相談者の内訳

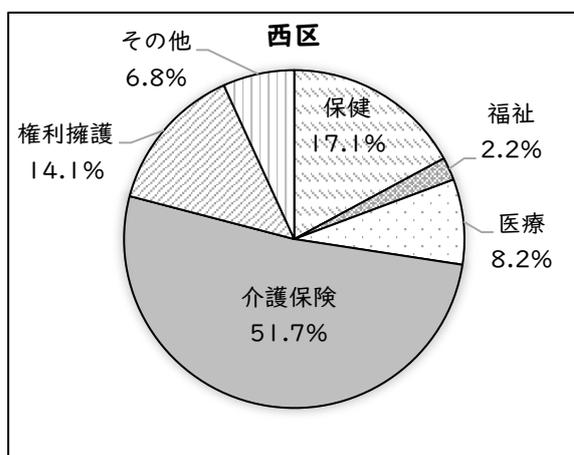


<相談内容 (第1主訴)>

(単位：件)

	令和5年度		令和6年度		令和7年度(4～11月)	
	西区	福岡市	西区	福岡市	西区	福岡市
保健	5,630	37,225	4,487	38,238	3,511	24,280
福祉	682	6,752	778	6,887	451	5,101
医療	2,123	16,719	2,031	16,784	1,678	11,550
介護保険	15,472	106,082	15,653	111,557	10,622	76,130
権利擁護	3,772	26,530	4,093	30,578	2,903	22,473
その他	2,631	20,276	2,625	21,376	1,395	13,559

[図3] 令和7年度 相談内容 (第1主訴)



- ・ 相談件数は年々増加。
- ・ 相談内容は「介護保険」が最も多く、次に多い「保健」の内容には認知症に関する相談を含む。
- ・ 1件の相談で、認知症や生活困窮、8050問題など、複合課題を抱える高齢者が増えている。

〈権利擁護に関する相談内容（重複あり）〉

（単位：件）

	令和5年度		令和6年度		令和7年度 (4～11月)	
	西 区	福岡市	西 区	福岡市	西 区	福岡市
虐待（疑い含む）	1,658	14,929	2,111	18,383	1,636	13,418
金銭（財産）管理	820	5,765	655	5,992	616	4,395
金融・消費・契約問題	239	1,819	228	2,160	197	1,497
成年後見制度	686	4,995	967	5,320	573	3,879
成年後見制度以外の制度	56	411	42	332	50	252
セルフネグレクト	95	248	47	236	82	226
DV・家庭内暴力	525	2,040	412	2,112	242	1,580
保護 (虐待・DV・家庭内暴力等を除く)	45	283	70	278	21	154
その他	682	2,401	450	2,371	326	1,793
計	4,806	32,891	4,982	37,184	3,743	27,194

〈虐待の内訳（重複あり）〉

（単位：件）

		令和5年度		令和6年度		令和7年度 (4～11月)	
		西 区	福岡市	西 区	福岡市	西 区	福岡市
内 訳	身体的虐待	787	7,414	1,085	9,667	732	6,146
	放任・放棄	315	2,446	642	3,087	227	2,111
	心理的虐待	385	3,418	382	4,369	367	2,664
	性的虐待	5	56	4	144	11	34
	経済的虐待	208	2,141	485	2,761	261	2,053
計		1,700	15,475	2,598	20,028	1,598	13,008

〈虐待指定の状況〉

（単位：件）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (4～11月)
コア会議開催	25	34	22
虐待指定 (虐待有と判断したもの)	22	30	16

〈成年後見制度市長申立ての状況〉

（単位：件）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (4～11月)
市長申立件数	8	19	2

## ◆健康づくり・介護予防

### (1) 生活習慣病の早期発見と重症化予防

- ① 特定健診、がん検診の受診率向上
- ② 生活習慣病予防の啓発
- ③ ウォーキング支援



市の施設等は「けんしんナビ」で予約できます

メリット1 24時間受付OK!

メリット2 空き状況が分かって便利!



### (2) 女性の健康づくりの推進

- ① 乳がん、子宮がん検診の啓発
- ② ロコモティブシンドロームの予防
  - ・オトナ女子の身体リセット講座
  - ・動画配信による運動継続支援



オトナ女子の  
身体リセット講座

### (3) 介護予防の推進

- ・「生き生き講座」及び「フレイル予防教室」の実施
- ・離島におけるICTを活用した講座の実施

#### フレイル予防のための三つの柱

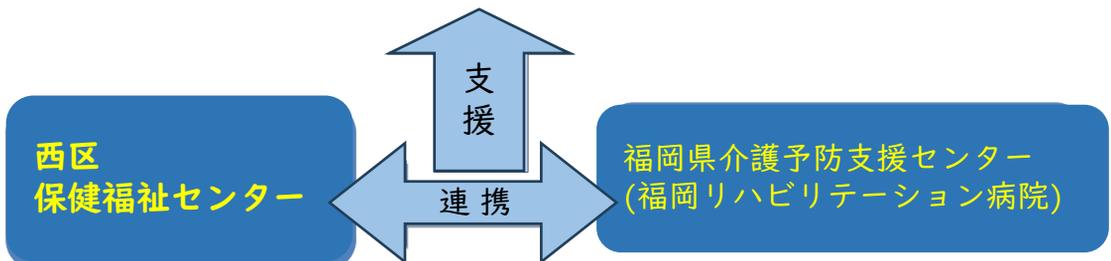


### (4) 通いの場の創出、運動サポーターの養成

- ・よかトレ実践ステーションの創出と継続支援
- ・運動サポーター養成講座、スキルアップ講座

運動サポーター数  
**146名**  
(R7.9月末現在)

～運動サポーターの取組み～



## ◆認知症高齢者支援

### (1) 認知症の人の見守りネットワーク事業

(単位:人)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (11月末時点)
登録制度登録者数	145	166	207
捜してメール利用者数	128	139	154
検索システム利用者数	4	5	5

### (2) 認知症サポーター養成講座

(単位:回数/回 参加者数/人)

	令和5年度		令和6年度		令和7年度 (4~9月末時点)	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
認知症サポーター養成講座	20	966	36	2,029	33	2,129
サポーター養成数	-	937	-	1,994	-	2,084
【再掲】ステップアップ講座	1	15	1	25	-	-
【再掲】小中学生対象講座	7	639	30	1,898	28	1,991

※令和6年度より市内全小学校、令和7年度からは市内全中学校にて認知症サポーター養成講座を実施

### (3) ユマニチュード®講座

(単位:回数/回 参加者数/人)

	令和5年度		令和6年度		令和7年度 (4~9月末時点) ※	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
ユマニチュード講座®講座	4	161	36	2,087	38	2,190
【再掲】小中学生対象講座	1	104	27	1,843	28	1,961

※令和6年度より市内全小学校、令和7年度からは市内全中学校にてユマニチュード講座を実施

### (4) 認知症キャラバン・メイト支援

(単位:回数/回 参加者数/人)

	令和5年度		令和6年度		令和7年度 (4~11月末時点)	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
キャラバン・メイト実行委員会	1	7	-	-	1	2
キャラバン・メイト連絡会	1	21	1	14	-	-

## ◆医療と介護の連携

### (1) 多職種連携研修会

令和6年度			
開催日	場 所	内 容	参加者数
令和6年 7月12日	西市民センター	「大地震後の在宅医療の実態と課題」 福岡県医師会 横倉 義典 氏	149
令和6年 11月12日	西市民センター	「認知症のある人のアドバンスケアプランニングについて考える」 福岡市在宅医療医会 内田 直樹 氏	122
令和7年 1月21日	村上華林堂病院	講演：「筋萎縮性側索硬化症(ALS)について」 事例検討（グループワーク） 「ALS患者が在宅生活を継続するためには～医療、介護、福祉の連携～」 講師：村上華林堂病院 在宅診療科部長 古田 興之介氏 事例報告：居宅介護支援事業所「かりん」所長 西島 勝也 氏	100

令和7年度（4月～11月）			
開催日	場 所	内 容	参加者数
令和7年 6月27日	西市民センター	「在宅療養者のACPを病院・施設に切れ目なく繋いでいくために」 ～本人の大切な人と暮らし、生ききる思いを叶えたい～	84
令和7年 9月17日	西市民センター	「身寄りのない癌末期患者の退院支援事例」 事例検討（グループワーク） 講師：昭和病院地域連携室医療社会福祉士主任 吉永 啓吾 氏	92
令和8年 1月30日	西市民センター	「身寄りがない人の医療・ケアのゴールに関する意思決定支援の倫理 ～物語と緩和ケアの視点から～」 講師：浜の町病院緩和医療内科部長 永山 淳 氏	

### (2) おっしょ医くん講座（西区医師会）※医師の講話後、地域保健福祉課保健師がACPについて講話

令和6年度			
開催日	場 所	内 容	参加者数
令和6年 6月25日	壱岐東公民館	「骨粗鬆症と腰椎圧迫骨折」 福岡リハ整形外科クリニック 藤原 明 氏	34
令和6年 6月25日	福重公民館	「在宅医療の始めかた」 北野クリニック 久保 信英 氏	22
令和6年 7月23日	壱岐南公民館	「介護予防（ロコモ予防でいつまでもお元気に）」 福岡リハ整形外科クリニック 藤原 明 氏	27
令和7年 2月26日	玄界公民館 (オンライン)	「認知症にならないために」 福岡リハビリテーション病院 金森 祐二 氏	18

令和7年度（4月～11月）			
開催日	場 所	内 容	参加者数
令和7年 8月21日	壱岐南公民館	「生活習慣病の予防と治療」 めいのはま白翠内科クリニック 武田 洋子 氏	10
令和7年 11月20日	下山門公民館	「骨粗しょう症と腰椎圧迫骨折」 かつの整形外科リハビリテーション科 勝野 雷二郎 氏	23
令和8年 2月17日	玄界公民館	脳卒中の初期症状と予防 伊都の丘病院 前田 亘一郎 氏	

## ◆西区の特徴ある取組み

### 「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）」市民への周知・啓発

#### (1) 市民向けイベント「西区オレンジフェスタ」開催

西区医師会、西区在宅医療地域リーダー、事業所ネットワーク、キャラバン・メイト連絡会、西区社協事務所の共催で、市民向けに「ACP」及び「認知症」の周知・啓発イベントを実施

令和 6 年度			
開催日	場 所	内 容	参加者数
令和 6 年 9 月 11 日	西区役所 別館	○第 1 部 ・映画上映 お終活 ～熟春！人生 100 年時代の過ごし方～ ○第 2 部 ・終活セミナー ・AR 認知症疑似体験 ・コグニサイズ ・シナプソロジー® ・血管年齢測定 ・福祉用具展示 ・お薬相談 ・終活出張相談窓口 ・健康・介護相談	延 367 人

令和 7 年度			
開催日	場 所	内 容	参加者数
令和 7 年 9 月 10 日	西区役所 別館	○第 1 部 ・映画上映 お終活 ～再春！人生ラプソディ～ ○第 2 部 ・認知症サポーター養成講座 ・認知症をやさしく知るコーナー ・コグニサイズ ・シナプソロジー® ・フレイル予防コーナー ・福祉用具展示 ・健康チェックコーナー ・終活出張相談窓口 ・介護相談	延 381 人

#### (2) 西区版エンディングノートを用いた普及啓発(区役所や別館窓口、地域での講座等で配布)

〈配布状況〉

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度 (4～12 月)
配布枚数	2,330	1,794	1,418

※令和 7 年度は 4～12 月



### 西区版！「見守りポイントシート」活用の強化

市民や医療・介護関係者等様々な機関向けに作成した「見守りポイントシート(7種類)」を活用し、虚弱高齢者や支援を要する高齢者の早期発見・支援につなぐ。

〈配布状況〉

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度 (4～12 月)
配布か所(枚数)	211 (864)	181 (993)	205 (1,373)

※令和 7 年度は 4～12 月

〈主な配布先(令和 7 年 4～12 月)〉

主な配布先 (R7 年 4～12 月)	
・スーパー・コンビニ	・金融機関 ・医療機関 ・歯科・薬局
・居宅介護支援事業所	・介護事業所 ・公民館 ・人権のまちづくり館
・郵便局 ・警察(交番)	
・その他(ふれあいサロン、自治協議会、農協、マンション管理人など)	



# 事業所ネットワークの活動

医療や介護等の専門スタッフが連携し、地域の健康づくりや生活支援などに協力  
西区内9つのネットワークが活動中

## にしいちよかねっと

校区：愛宕・愛宕浜・能古・姪北

- 取組：①本人ミーティングの開催
- ②小学校での車いす体験の実施
- ③認知症の啓発活動 など



## 西ニコネット

校区：内浜・福重・姪浜

- 取組：①地域団体が主催する健康講座への講師派遣
- ②校区行事への参加
- ③各種啓発イベントへの協力 など



## 参の会

校区：城原・西陵

- 取組：①サロン等への講師派遣
- ②事業所間交流会の開催
- ③事業所ネットワークの再構築 など



## 金武校区よかねット

校区：金武

- 取組：①地域団体が主催する健康講座への講師派遣
- ②小学校の福祉教育のサポート
- ③各種啓発イベントへの協力 など



## 西第4・7地域医療福祉ネットワーク

校区：壱岐南・壱岐東

- 取組：①小学校での福祉体験や職場体験の実施
- ②カフェ等の運営支援
- ③校区行事への参加 など



## 介護ネットワーク西部

校区：今宿・今津・北崎・玄洋

- 取組：①地域団体が主催する介護予防講座への講師派遣
- ②認知症の啓発活動
- ③各種啓発イベントの開催・協力 など



## ろくさぼ

校区：下山門・石丸

- 取組：①地域カフェの運営支援
- ②サロン等への講師派遣
- ③各種啓発イベントへの協力 など



## 壱岐校区高齢者等の地域ケアを考える会

校区：壱岐・壱岐東

- 取組：①行方不明者捜索訓練の実施
- ②校区や町内行事への参加
- ③サロン等への講師派遣 など



## だんらんネットワーク西部

校区：周船寺・元岡・西都・西都北

- 取組：①校区が主催する訓練等への講師派遣
- ②校区行事への協力
- ③認知症の啓発活動 など



## その他の取組み

### 事業所ネットワーク交流会

参加者：83人  
(事業所33人、包括等19人、公民館18人、区13人)  
内容：取組紹介、ワールドカフェ

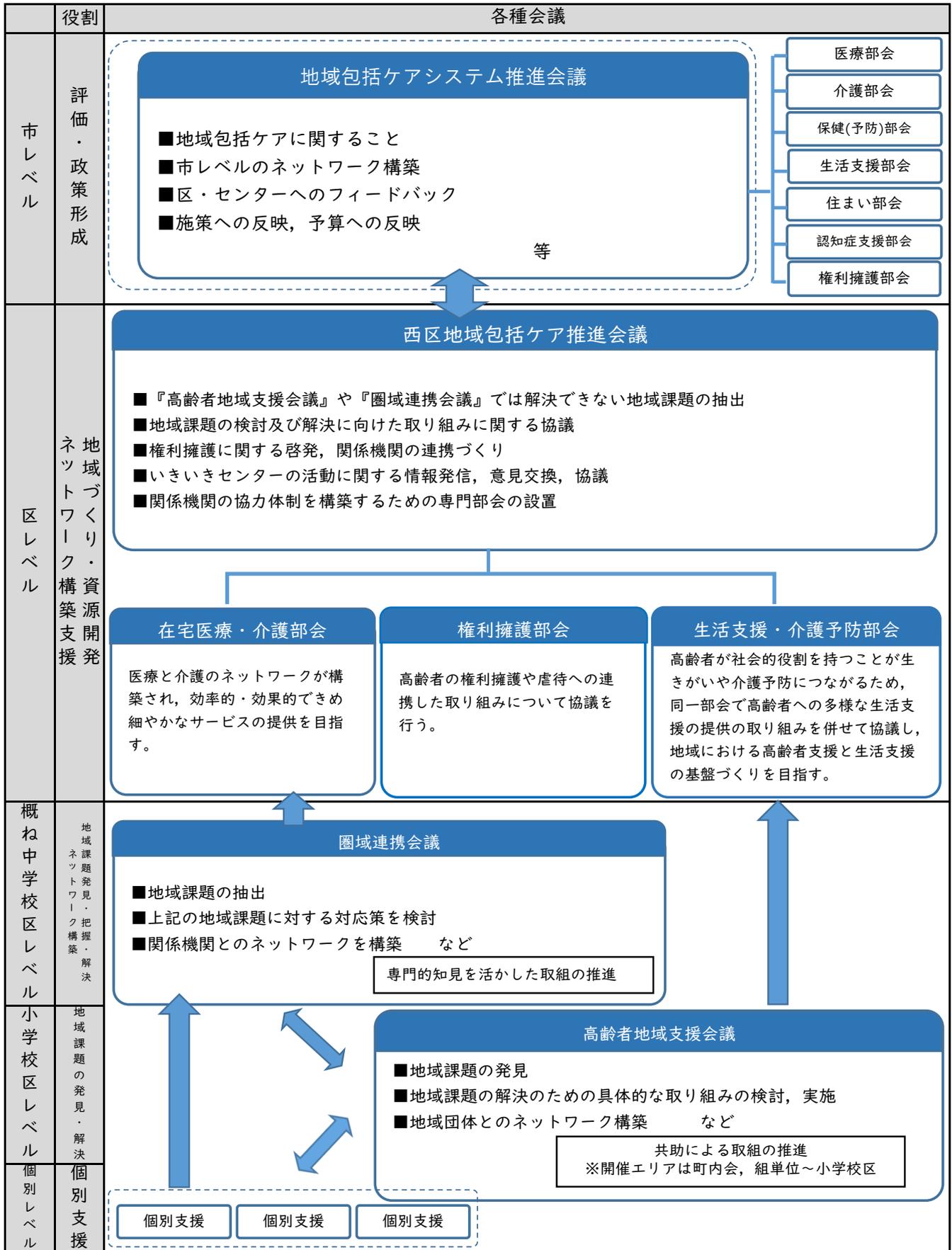


### RUN伴+2025

参加者：約650人  
内容：①認知症の啓発展示等 (木の葉モール)  
②タスキリレー (橋本駅→さいとぴあ)  
③認知症啓発クイズ等 (さいとぴあ)

## ②地域ケア会議の開催状況等

### ◆地域包括ケアに関する推進体制(地域ケア会議の体制)



#### 《参考》福岡市地域包括ケアアクションプランについて

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を安心して続けることができるよう、医療や介護、生活支援などのサービスが一体的に切れ目なく提供される仕組み(地域包括ケアシステム)の実現を目指し策定。

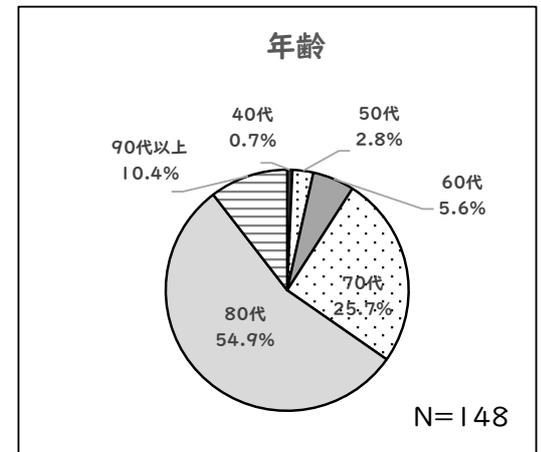
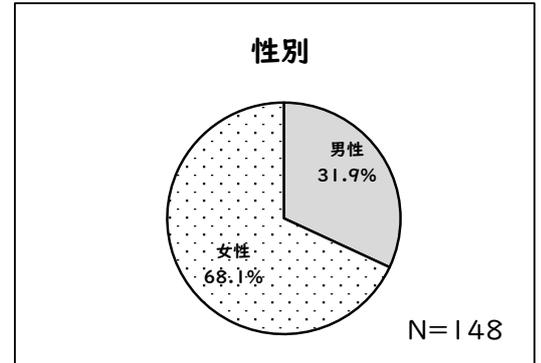
# ◆個別支援会議の開催状況

【参加者等】

本人、家族、介護支援専門員、介護サービス事業所、医療機関、権利擁護機関、自治協議会、民生委員・児童委員、障がい者基幹相談支援センター、区社協事務所 等

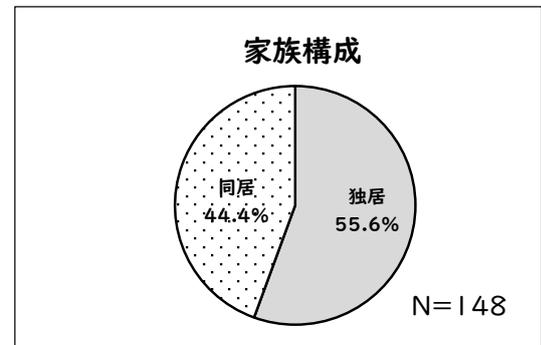
(表1) 対象者の性別及び年齢 (人)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (11月末)	計
総数	49	58	41	148
男性	16	14	11	41
女性	33	44	30	107
50代	0	6	1	7
60代	1	7	2	10
70代	17	10	10	37
80代	23	31	24	78
90代以上	8	4	4	16



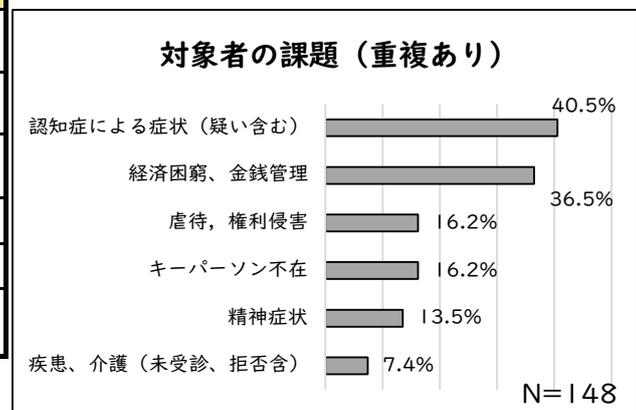
(表2) 対象者の状況等 (人)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (11月末)	計
総数	49	58	41	148
介護認定有	42	51	34	127
介護認定無	7	7	7	21
独居	33	24	20	77
同居	16	34	21	71



(表3) 対象者の課題(重複あり) (人)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (11月末)	計
認知症による症状	19	18	23	60
経済困窮・金銭管理	18	25	11	54
虐待、権利侵害	3	14	7	24
キーパーソン不在	8	12	4	24
精神症状	11	7	2	20
疾患、介護 (未受診、拒否含)	4	6	1	11



・対象者の課題としては「認知症による症状」「経済困窮、金銭管理」「虐待、権利侵害」「キーパーソン不在」「精神症状」が多くなっており、複合課題を抱えた事例が増えている。

## ◆高齢者地域支援会議の開催状況

【参加者等】 自治協議会、民生委員・児童委員、校区社会福祉協議会、その他地域団体、  
介護支援専門員、介護サービス事業所、区社協事務所等

年度	令和6年度	令和7年度 (4～11月末)
会議開催校区数 (実数)	10	9
会議開催数 (延数)	12	9

<会議で出された主な意見・課題等>

### ●令和6年度

#### (つながり/見守り)

- ・介護関係者と民生委員等、地域住民がつながっていることが大切。些細な情報でも本人の「人となり」や日頃の生活を  
知るきっかけとなる。
- ・火事や詐欺などの被害を防ぐことが大切。本人と関わる人達が日頃から話し合っておく。
- ・団地は高齢化が進み日常のゴミ捨てが大きな課題。訪問介護等サービスを利用する人もいるが、ほとんどが身内や民生  
委員の支援というのが現状。生活支援としてのサービスが必要。
- ・周囲の理解と協力がないと本当の意味での見守りというものは難しい。
- ・地域のそれとない日常的な見守りが必要。特に声掛けが大事。
- ・校区内には若い世代も多い。活動を通じて若い世代との関係構築が大事。

#### (認知症等)

- ・地域全体で認知症に関して学んでいくことが大事。
- ・これから認知症が増える。同じ目線で困っている方には声かけしていきたい。
- ・認知症の本人だけでなく、家族全体で見守ることの大切さ、接し方の大切さなど勉強になった。

### ●令和7年度

#### (つながり/見守り)

- ・個人情報を守りながら情報の共有をするのは難しい。

#### (認知症等)

- ・介護が大変な家族には、話を聴いてあげるだけでも精神的な救いとなることもある。話を聴くことを心掛けたい。
- ・認知症には誰もがなる可能性がある。過度に恐れずにより社会にしていけることが大事。
- ・認知症の人もやりたいことが奪われない社会。認知症であってもなくても住みやすい地域が必要。

#### (担い手)

- ・民生委員のなり手不足、ボランティアの不足がある。元気な人、元気でない人も集える居場所づくりができると良い。

## ◆圏域連携会議の開催状況

【参加者等】 医療機関、介護支援専門員、介護サービス事業所、自治協議会、民生委員・児童委員、  
その他地域団体、区基幹型相談支援センター、区社協事務所等

年度	令和6年度	令和7年度 (4～11月末)
会議開催数	9	6

<会議で出された主な意見・課題等>

- ・複合課題などを抱える相談が増えてきている。地域も気づいているが介入が難しいケースも多くなる。
- ・一人暮らしの認知症の高齢者には、地域や介護サービス、関係機関の連携した見守り体制が必要であり、見守り体制が  
あることで、認知症であっても一人暮らしが可能になる。
- ・地域の見守り力を高める必要がある。
- ・様々な職種の異なった視点を持って支援することが本人にとってより良い支援に繋がるのではないかと。

## ◆専門部会の開催状況（令和7年度）

### <在宅医療・介護部会>

開催日	内 容	出席者数
令和7年12月3日	1 地域ケア会議の開催状況 2 西区における在宅医療・介護に関する取組みについて 3 西区在宅医療・介護に関する10年間の特徴ある取組み 4 意見交換 「2025年を迎えて ～在宅医療・介護のこれまでとこれから～」	22人

#### 【主な意見や課題】

- ・増大する医療・介護ニーズを支える人材の確保・定着をさせるための人材育成
- ・認知症や身寄りがない方への支援強化
- ・ACPの市民への普及啓発の継続及び強化
- ・専門職の本人の思いを引き出すスキルの向上やACPを繋いでいく仕組みづくり

### <権利擁護部会>

開催日	内 容	出席者数
令和7年10月31日	1 報告事項 西区地域包括ケアに関する取組みについて 西区高齢者権利擁護に関する取組みについて 西区の高齢者相談状況 2 意見交換 「複合課題を抱える高齢者への関わりについて」	19人

#### 【主な意見や課題】

- ・警察が介入した高齢者虐待では、分離後の継続的な警察と区の連携が重要
- ・認知症で行方不明になった場合、警察への相談や探してメール等迅速な対応が大事
- ・認知症を予防する上で、社会参加支援がうまく出来る仕組みを考えてもらいたい。
- ・認知症高齢者一時保護事業での対応後の追跡調査
- ・成年後見制度の利用拡大は有難いが、報酬助成だけではなく、実費負担も希望

### <生活支援・介護予防部会>

開催日	内 容	出席者数
令和7年12月9日	1 地域包括ケアに関する推進体制について 2 昨年度の振り返り 3 各主体による生活支援・介護予防の取組み 4 意見交換 「各主体による生活支援・介護予防の取組みについて」	20人

#### 【主な意見や課題】

- ・サロン参加者の固定化・新規参加の難しさ
- ・男性の参加が少ない問題
- ・移動手段・駐車場不足の問題
- ・町内会未加入者・集合住宅の課題
- ・世代交代と地域の担い手不足

### 3 意見交換

#### ●専門部会で出された意見や課題について

- 課題に関連し自団体が行っている取組み  
(工夫していることや取り組んで成果があったこと等)
- 課題をふまえ強化したいこと
- 新たな取組みの提案 等